

内間珠那さん

第10回日本けん玉協会ジュニア杯争奪戦（JKAジュニア杯）で優勝したことの報告 （令和6年3月27日）

富士市立天間小学校6年生の内間珠那さんが、2月11日に、大阪府大阪市で開催された第10回日本けん玉協会ジュニア杯争奪戦（JKAジュニア杯）に出場し、優勝しました。その報告のため3月27日に富士市長を表敬訪問されました。

訪問者 内間 珠那（うちま しゅな）さん（富士市立天間小学校6年生）

同行者 ①大川 英一郎（おおかわ えいいちろう）さん
日本けん玉協会静岡県支部事務局長
内間珠那選手を1年生から指導し日本一に導く

②内間 智美（うちま ともみ）さん
保護者

③堤 飛鳥（つつみ あすか）さん
日本けん玉協会静岡県支部長
各種大会で審判長など

全国大会の結果報告

名称 第10回日本けん玉協会ジュニア杯争奪戦（JKAジュニア杯）

主催 公益財団法人日本けん玉協会

日程 令和6年2月11日（日）

会場 大阪市立浪速区民センター（大阪府大阪市）

参加者 49名

結果 優勝

概要

- ・あらかじめ決められた高難易度の20種目の成功率（正確性）を競い合う、得点制競技の小学生日本一を決定する大会
- ・同じ指導者をもつ他4名と共に参加。予選は20種目1回制（20点満点）18点で3位タイ通過
- ・決勝枠は15名プラス敗者復活戦5名の計20名
- ・決勝ラウンドでは、前半10種類の技を1種目3回ずつ試技（30点満点）と後半10種類の技を2回ずつ試技（20点満点）、合計50点満点のうち何点を獲得するかを競い合う
- ・内間選手の前の組で、2016年以来出ていなかった50点を大阪の小学6年生の選手が記録し、場内どよめきとともに優勝争いはほぼ決まったかに思えたが、内間選手も前半30点、後半20点の合計50点を獲得。同点時は予選上位の選手が優先となる規定に則り、内間選手が優勝となった

内間珠那さん その他略歴

【全国大会】

第34回「文部科学大臣杯」全日本少年少女けん玉道選手権大会 女子の部 第3位

【東海地区、県大会】

第33～35回東海地区大会（代表選考会）女子の部 優勝（3連覇）

第30回静岡県けん玉道選手権 優勝

表敬訪問の様子

